



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

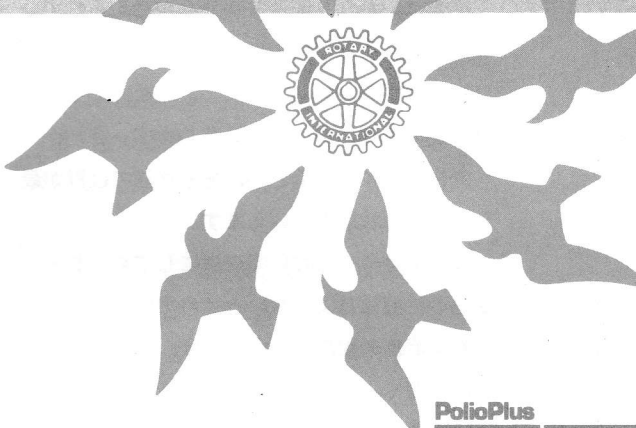
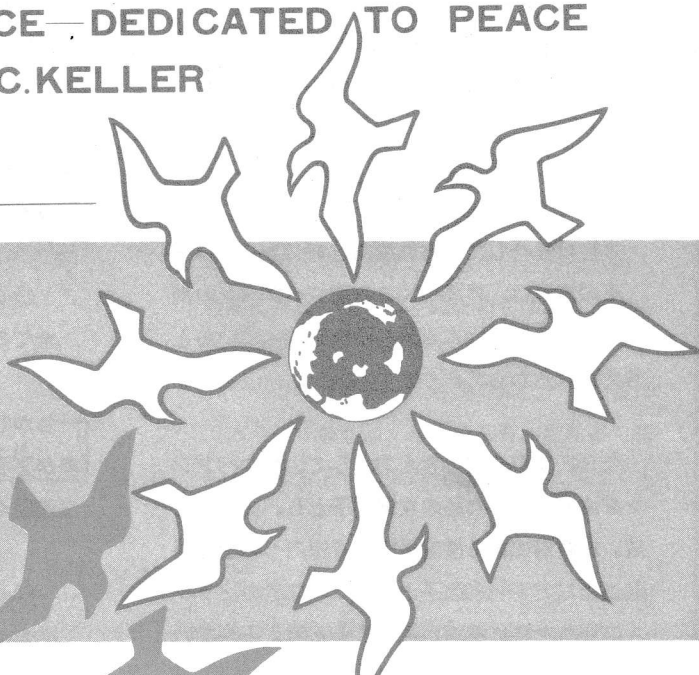
ROTARIANS

UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

CHARLES C.KELLER

ロータリアン

奉仕に結束
平和に献身



R | 加盟認証状伝達式挙行の月

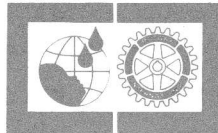
1988. 6. 10. (金) 第32回例会

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング(我等の生業)
3. 食 事
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 各委員長報告
7. セレモニー(6月誕生・結婚記念日祝)
8. C.N.リハーサル(最終会)について
9. 点 鐘

● 次回卓語予定者

PolioPlus



佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)
 例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015
 事務所 〒880-03 佐土原町大字下田島9883番地1

会 長	山 脇	忍
副 会 長	江 藤	康 雄
幹 事	岩 切	正 司
会 計	佐 野	保
会報委員長	垂 水	敏 雄

第31回例会記録(昭63・6・3)

※ 会場をシーサイドホテルフェニックスに変更

会長挨拶 山 脇 忍

皆さん こんにちは。 本日は第31回例会でございます。

今回は、比較的罹患者の多いと考えられます胃・十二指腸潰瘍についてお話したいと思えます。

〔胃・十二指腸潰瘍〕

本症は総合して消化性潰瘍と呼ばれています。

その意味は、胃液中にある酸やペプシンの消化作用が潰瘍成因に重要な役割を持っていると考えられるからであります。

今日、潰瘍成因の考え方として、酸やペプシンを潰瘍発生のための攻撃因子とし、一方、粘液、粘膜層にある酸緩衝能、胃壁内への酸透過阻止能などを防御因子とし、この二者のバランスの崩れた時に潰瘍が発生すると考えられています。

このバランスの崩れの原因として、生活環境、心身の疲労、性格、食生活、素因などがあり、これが、胃液分泌、胃運動、血流などに影響を及ぼすと考えられています。

一般に、若年者の胃潰瘍と十二指腸潰瘍は攻撃因子の増強が潰瘍発生の主な因子であり、壮年者の胃潰瘍は防御因子減弱が主と考えられています。

潰瘍は適切な治療を行えば治癒しやすい疾患ですが、また、再発、再燃も多い疾患であり、このため治療に当たっては、軽快治癒した後も十分な治療継続と経過観察が必要です。

◎治療方針

内科的治療が原則である。

また、特別な場合を除いては外来通院で十分です。

特別な場合とは、社会的生活の重圧が重大な因子と考えられるような場合はそれを回避する意味で、あるいは、出血、巨大潰瘍、疼痛強度など十分な安静と全身管理が必要な場合は、入院させます。

◎心身の安静療法

全ての時給を通じて心の安静は必要であります。

しかし、身体の方は、出血時、活動期には安静が必要ですが、治癒過程期、癒痕期には適当な運動や一般的生活は普通に行った方がよい。

◎食事療法

従来は、かなり嚴重な制限食が与えられていましたが、現在では、出血後や活動期でもあまり制限せず高カロリー食にし、食欲に応じて十分栄養を取る方が治癒は促進します。

食物が胃にあることが、ある意味では胃が最も安定した状態だといえます。

長時間食事をしないで空腹にしておくことは潰瘍の治療にはよくないとされています。

特に治癒過程期、癒痕期では、制限を強調するのではなく、ゆったりした気分で食事を楽しむということに主眼を置くようにします。

もちろん、胃液分泌を亢進したり、血流障害になるような刺激物、コーヒー、たばこなどは禁止しますが、アルコールについては、癒痕期などでは、食事を楽しむ、食欲を増進させるという意味で、弱いものを少量ならさしつかえありません。

◎薬物療法

- (1) 攻撃因子抑制剤
- (2) 防御因子に関する薬剤



幹事報告

齊藤数馬

高鍋RCから例会の変更通知が次のようにきております。

記

6月9日(木)の例会 { 会場は四季亭
開会は19:00

認証状伝達式第2回リハーサル

当日の例会を午後1時まで短縮し、引続いて午後3時まで第2回リハーサルを実施しました。園山特別代表、清水特別代表もご臨席いただき、細部にわたってご指導いただきました。

チャーターメンバー紹介では、会員が前列、夫人は後列に改められました。

第1回の効果が表われ、今回は流れがスムーズになったように感じました。

例会前に、広瀬共栄幼稚園鼓笛隊の皆さんの会場での練習がありました。

可愛い園児の皆さんが力一杯打つドラムの音が満場を押し、すばらしい迫力でした。

当日参加されるRC会員の方々も、さぞ感動されることと思います。



会員のご寄稿を切望します

「ロータリーの社会奉仕活動に対する方針決議
23-34」の要約 (その1)

ロータリーにおいて社会奉仕とは、ロータリアンのすべてが、その個人生活、職業生活、及び社会生活に奉仕の理想を適用することを奨励し、育成することである。

1. ロータリーは、基本的には一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。

この哲学は奉仕-「超我の奉仕」-の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践倫理の原理に基づくものである。

2. 本来ロータリー・クラブは、実業人及び専門職業人の代表として、ロータリーの奉仕の哲学を受け入れ、次の四つのことを実行することを目指している人々の集まりである。

まず第一に、奉仕の理論が職業及び人生における成功と幸福の真の基礎であることを団体で学ぶこと。

第二に、自分達の間においても、また地域社会に対しても、その実際例を団体で示すこと。

第三に、各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業及び日常生活において実践に移すこと。

第四は、個人として、また団体としても大いにこの教えを説き、その実例を示すことによって、ロータリアンだけでなく、ロータリアン以外の人々のすべてが、理論的にも実践的にも、これを受け入れるように励ますことである。

3. 国際ロータリーは次の目的のために存在する団体である。

- (1) ロータリーの奉仕の理想の擁護、育成及び全世界への普及
- (2) ロータリー・クラブの設立、激励、援助及び運営の管理
- (3) 一種の情報交換所として各クラブの問題を研究し、また、強制でなく有益な助言を与えることによって各クラブの運営方法の標準化を図る。

4. 奉仕する者は行動しなければならない。

ロータリーの哲学は単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。

ロータリアン個人もロータリー・クラブも奉仕の理想を実践に移さなければならない。

ロータリー・クラブの団体的行動は次のような条件の下で行うように勧められている。

毎年度、何か一つの主だった社会奉仕活動(なるべく毎年度異なっていて、できればその会計年度内に完了できるようなもの)を後援するようにすることが望ましい。

この奉仕活動は、地域社会が本当に心要としているものに基づいたものであり、かつクラブ全員の一致した協力を必要とするものでなければならない。

これは、クラブ会員の地域社会における個人の奉仕を奨励するためにクラブが継続的に実施しているプログラムとは別に行われるべきものとする。

交通安全一口メモ

前方車が突然ブレーキを踏み、道路の左側に寄りはじめたので、徐行しながら右側を通り抜けようとするとき、急に右折の合図を出して右手の狭い横路には入る場合がときどきあります。見込み運転にはくれぐれも注意しましょう。

認証状伝達式登録状況

(昭63・6・8現在)

県内RC	467名+ご夫人2名
鹿児島県RC	23名+ご夫人3名
佐土原RC	20名
合計	510名+ご夫人5名

出席報告

第31回例会 6月3日(金)

会 員 数 20 名
ホーム欠席者数 4 名
ホーム出席者数 16 名
ホーム出席率 80.00%
メーカーアップ者数 0 名

欠席者名 上田・坂本・武田・宮元

ビジター(敬称略)

宮崎北 園山謙二特別代表
" 清水秀俊特別代表補佐
" 美原正輝
西 都 岩切 昇
" 中川正三